

# アイリスLetter



2016年2月29日発行  
第10号  
広島女学院中学高等学校

## 保護者の皆様へ

2月最後の週は気温が下がり寒さが戻って来ました。冬の曇り空の下では自然は色彩が乏しく寂しいですが、中学校校舎の北側グラウンド中央に小さな梅の木がピンクの花を咲かせて静かに立っています。一本だけぽつんと立ち、気付かれることも少ないのですが、見ていると暖かな色彩に嬉しくなってきました。

さて、2月19日(金)にSGH研究発表会が行われました。本校のSGH(スーパーグローバルハイスクール)は2014年に開始され、今年度で2年目となります。指定を受けた学校は課題に取り組むと共に、その教育の成果や内容を他の学校や教育機関に発信・共有することが求められています。その為本校では年に2回の発表会を行い、この度は8月に続いて2回目の発表を行いました。当日はウィークデイにもかかわらず、北海道や九州をはじめとした各地、また市内から90名以上の教育関係者が集いました。講演会、5教科(国語・数学・理科・地歴公民・英語)のアクティブラーニングの公開授業、高校1・2年生のPS(ピーススタディーズ)のグループによる課題研究のプレゼンテーション、そして2月にウィーンで開かれたCTBT(包括的核実験禁止条約)のシンポジウムに招待を受けて参加した高3のKさんのスピーチが行われました。授業や発表の中での生徒達の生き生きとした姿が印象的でした。また、講演は荒瀬克己先生(大谷大学教授)により「グローバルコミュニケーションとはなんだろうか」と題して行われました。先生はもと京都、堀川高校の校長先生で、探求科創設による学校改革は「堀川の奇跡」と呼ばれ、NHKの番組でも取り上げられた方です。講演の中では多くの大切な示唆が与えられました。その中で私の印象に残ったのは、「違い」についてのお話でした。私達が違った国の人々と相対する時、相手は私とは違った存在である、という前提をはっきり意識することが大切である。何となく、分かってもらえているという意識を改め、存在している「違い」に向き合う時、これを乗り越え相手と通じ合うためにはどうしたら良いのかを真剣に考え、その為の心の姿勢と技を身に付けていくようになるとの内容だったかと思います。これを聞きながら、この姿勢は実はグローバルコミュニケーションの問題というだけでなく、日常の人間関係の基本を示しているのではないかと感じました。私達が日常の社会生活を送る中で、何となく通じ合っているという思い込みが、実は様々な人間関係のトラブルやこじれなどの問題の元になっているのではないかと感じました。私達が日常の社会生活を送る中で、何となく通じ合っているという思い込みが、実は様々な人間関係のトラブルやこじれなどの問題の元になっているのではないかと感じました。家族、友人関係をはじめとして、親しいと思っている人間関係の中でも、私達は分かりあえているという甘えを捨て、人と自分は違った存在である(相互が自立した存在である)との意識をしっかりと前提にし、どうすればその違いを乗り越えられるのかを意識することによって、相手への真の思いやりや配慮といったものが生まれ、本当のコミュニケーションが育っていくのではないかと考えさせられました。世界的な広がりの中で物事を考える時、私達の足許である日常に気付かされる経験でした。

いよいよ高校3年生の卒業を迎える時となりましたが、同時に大学入試の最中でもあります。一人一人の新しい歩みの上に、神様の祝福とふさわしい進路が与えられることを教職員共々祈っております。又、高校3年生の保護者の皆様方には、この6年間様々な場面で大変お世話になり、本校の教育を応援していただきましたことに心より感謝いたします。アイリスレターにもお付き合い頂きありがとうございました。

### 聖書の言葉

「ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。

ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。」

ルカによる福音書16章10節

(校長)

## 中学入試について

1月21日（木）は中学入試でした。今年は幸いインフルエンザの流行とはずれたために欠席への対応等も少なく、無事終えることができました。昨年度から始まった面接試験の受験生誘導に、今年も高校生が活躍してくれました。スムーズな誘導で、午後3時頃に終了できました。本当にありがとうございました。

入学試験は教職員だけで円滑な運営はできません。約100人の高校生の助けがあって毎年成り立っています。高校生の皆さん、来年もご協力をお願いします。

2月20日（土）には新入生オリエンテーションも終わり、新入生の皆さん達は、女学院での中学生生活に胸を躍らせています。在校生の皆さん、上級生としての心の準備をして、新中1を温かく迎えましょう。

（中学教頭）

## ミャンマー研修で感じたこと

私達中学生4名と高校生6名は、1月19日から23日までミャンマー研修に参加しました。女学院のSGH事業の一つとして、今年度初めて実施されました。

ミャンマーといえば、最近ではアウンサンスーチーさんなどの話題でニュースを見聞きした人も多いかも知れません。今回私達は、英語力の向上と開発途上国への支援の方法を学ぶことを目的として、ミャンマーを訪れました。

研修は主にヤンゴン市内でおこなわれ、日本の中高生初のホームステイも実現しました。研修では、インターナショナルスクールや公立小学校を訪問して、生徒に向けて英語でのプレゼンを行ったり、折り紙交流を行いました。他にも、開発途上国への支援を行っているJICA（国際協力機構）や認定NPO法人AAR（難民を助ける会）のミャンマー事

務所を訪問し、障がい者支援の施設などを見学しました。また、市外のアミャンゴン村にある小学校にも訪問しました。この学校は、貧しくて学校に通うことのできない子供たちが無償で通えるように、日本の支援団体「パゴダの会」の古庄重生さんによって建てられた学校です。子供たちに縄跳びや折り紙を教えたり、お菓子を渡すと、とても喜んでもらえました。私達も皆さんから預かった支援物資を直接手渡せたことで大きな達成感を感じ、幸せな時を過ごせました。

今回の研修で、私達はミャンマーの人々の純粋さや心の温かさを深く感じました。学んだことを校内・校外へと発信していき、支援の輪をさらに広げていきたいです。

（中3生徒）



インターナショナルスクールでのプレゼンテーション



アミャンゴン村の小学校での折り紙交流

## 2016 年度中学生徒会役員 選挙結果

2月6日(土)に行われた投票の結果、来年度の生徒会役員は以下のとおりになりました。

評議会議長	2-3	K・H
五人委員	2-2	K・C
	2-3	M・D
	2-5	N・S
	1-2	H・N
	1-5	H・K
会 計	2-3	Y・A
	1-1	M・N
会計監査	2-1	H・M
	1-2	N・H

どの立候補者も推薦者と協力して準備ができたと思います。立会演説会では、積極的に来年度の生徒会活動に対するやる気をアピールし、女学院中学校を背負って立つ姿勢が強く感じられました。特に中2の五人委員立候補者の演説は良かったです。当選した生徒には、女学院中学校生徒会の伝統を守りつつも、さらに発展し続ける生徒会であるよう持てる力を十分に発揮していってくれることを期待します。残念ながら当選できなかった生徒にとっても、この選挙活動は有意義な経験であったことと思います。また、各クラスの選挙委員は、立候補者の選出やクラスへの伝達、選挙・開票など、頑張って活動しました。

(中学選挙管理委員会顧問)

## フェリス女学院碑巡り案内

2月8日(月)、恒例のフェリス女学院碑巡り案内が平和公園で行われました。本校ボランティア生徒は60名を超えました。幸い天候に恵まれましたが、1時間余りの碑巡りは慌ただしかったです。その後は国際会議場で交流会をもちました。フェリス生の二人は、夏休みに読んだ平和に関する本を軸にした広島考察の発表を行い、本校は署名実行委員

会の高1生が日頃の活動をパワーポイントで発表しました。今年はグループの交流時間も長くとれたのが良かったです。今回参加できなかった皆さんは来年の碑巡り案内がいくつかありますのでぜひ参加してください。

(GEC碑巡り担当)

## 中学英語オラトリカルコンテスト

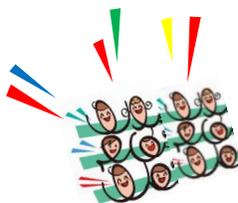
2月9日(火)、第40回英語オラトリカルコンテストがゲーンズホールにて行われました。中1・2生は暗唱、中3生とインターナショナル部門の生徒はスピーチを発表しました。ひとりひとりが練習を積み重ねてきた成果と個性を十分に発揮しました。司会の中3生10名が担当し、円滑にコンテストを進めてくれました。当日は参観日でもあり、70名ほど保護者の方がご来場下さり、ホールは大盛況でした。ありがとうございました。受賞者は以下の通りです。

中1	1位	H・S	(1-1)
	2位	M・Y	(1-3)
	3位	K・K	(1-4)
	敢闘賞	K・Y	(1-5)
中2	1位	A・M	(2-2)
	2位	T・M	(2-5)
	3位	T・A	(2-4)
	敢闘賞	R・S	(2-1)
中3	1位	S・F	(3-1)
	2位	S・M	(3-1)
	3位	O・N	(3-5)
	敢闘賞	H・H	(3-4)

インターナショナル部門

1位	M・E	(1-4)
----	-----	-------

(英語科)



## じょがく in LOVE

2月13日(土)に小学5年生対象の広報イベント「じょがく in LOVE」を開催しました。今年度より内容をリニューアルし、教室では「女学院サクラ咲けプロジェクト【通称：J.S.S.P】」と「プチ女学院入試」。ホールでは「吹奏楽部の演奏」、「入試解説」、「星野先生によるパイプオルガンの演奏」を行いました。「女学院サクラ咲けプロジェクト」とは、折り紙で桜の花を作り、そこに合格祈願を書き、その花で美術部が作ってくれた桜の木を満開にしようというものです。これから小学生が来校してくれる機会には継続的に行います。今回ではまだ満開になりませんが、来年度の中学入試までには満開になり、その桜を入試会場に飾りますので、その桜が多くの受験生を勇気づけてくれることでしょう。

今年度は、「じょがく in LOVE」では初めて中3有志の生徒に小学生への学校紹介・当日の活動の説明、サポートをしてもらいました。小学生を前に、一生懸命主体的に活動する中3生の姿は、とても頼もしかったです。そんなサポートもあり、小学生の皆さんはとても楽しそうに1日女学院生活を満喫していました。大雨というあいにくの天気でしたが、小学5年生とその保護者の方をあわせて350名を越える方に集まっただき、大盛況のうちに終えることができました。

今回お越しいただいた皆さま、サポート役として頑張ってくれた中3のみんな、ありがとうございました。小学生の皆さんに女学院の良さを伝えるとても良い機会になりました。

(広報部)

## 2015年度文化祭生徒会

### 食品バザー・文化部等売上報告

生徒会の食品バザー・文化部等の売上が107,671円になりました。この売り上げは全額、あしなが学生募金事務局に募金いたしま

した。生徒の皆さんのご協力に感謝いたします。報告が遅くなってしまい申し訳ありませんでした。

(高校生生徒会会計)

## 保健室だより (10)

早いもので、もう2月の末となり学年の終わりに近づいてきました。みなさん、体の調子はいかがですか。先日、学校薬剤師さんに、教室の空気検査をしていただきました。1時間締め切った教室の空気は、やはり二酸化炭素濃度が上がって汚れているとのことです。休憩時間に5分間窓を開けて空気の入替えをするだけで、次の時間にすっきりと授業を受けることができます。



自分で意識的に体を動かしたり、栄養や睡眠を適切にとったり、衣服の調整をすることにより、体調がよくなります。調子が悪いと感じたら体温を測る、いつもより早めに寝るなど、意識的に自分の健康を守っていききたいですね。

(保健室)

## 心の健康 (10)

ストレスは多くの場合、人間関係によって生じ、人間関係によって解消していきます。今の社会は機械化が進んでいて、人間関係を持たなくても生活できる場面が多くなっています。しかし、実際には人との交流を求めてインターネット上でのやりとりが飛び交っています。人との関係を持たなくては生きていけません。

人は話すことで、心の内を整理しています。言葉で表現して人間関係を作っていくことは、これからの新しい環境や変化の多い生活から起きるストレスを解消していく1つの方法です。まずは家族で優しい気持ちで会話することを心がけてみましょう。

(カウンセラー)

## 今月の聖句

そこで人々はイエスを十字架につけた。…そのとき、イエスは言われた。  
「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです。」

ルカによる福音書23章33～34節

昨年 11 月に起きたパリ同時テロの後、フランスではイスラム教徒や難民を排除しようとする動きが起きた一方で、ヴォルテールの『寛容論』という本が 10 万部も売れたそうです。『寛容論』の最後は以下のような神への祈りでしめくくられています。

あなたは お互いに憎しみ合えとて 心を  
また お互いに殺し合えとて 手を  
われわれにお授けになったのでは ございませぬ  
苦しい つかの間の人生の重荷に耐えられるように  
われわれが お互い同士助け合うよう お計らいください  
われわれの目には 違いがあるように思えても  
あなたの目から見れば なんら変わるころのない  
われわれ各人の状態  
それらのあいだにあるささやかな相違が  
憎悪と迫害の口火にならぬよう お計らい下さい  
すべての人間はあなたの前に兄弟であることを みなが思い出さんことを

(聖書科 T. M)



### 3月行事予定

1	火	Ⓜ 卒業礼拝 (中1・2・3、高1休日)
2	水	
3	木	
4	金	期末テスト(高1・2) <b>1限 8:55~</b>
5	土	(中1・2・3) <b>1限 8:55~ 15分休憩</b>
6	日	
7	月	<b>1限 8:55~ 15分休憩</b>
8	火	教科書販売(高1・2) 公立大学中期日程入試開始
9	水	自宅学習日 中3・高1スタディサポート 教科書販売(中3)
10	木	テスト返却 <b>30分授業1限8:55~</b>
11	金	
12	土	国公立大学後期日程入試開始
13	日	
14	月	特別時間割 <b>40分授業1限8:55~</b> 中3副教材販売
15	火	期末テスト素点確認
16	水	中3・高1ダンス発表 中1・2個人写真
17	木	高2補習
18	金	終業の日 Ⓜ 卒業礼拝
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	マウントユニオン大学短期研修
26	土	カンボジア研修(高1)
27	日	イースター
28	月	韓国研修(中2・高1)
29	火	
30	水	
31	木	

### 2016年度の主な行事予定

- 4月 7日(木)・入学の日  
8日(金)・始業の日  
9日(土)・授業開始  
(5月2日(月)・振替休日)  
(この結果4/29(金)~5/5(木)が休業日となります。)
- 5月14日(土)・体育大会  
7月21日(木)・終業の日  
25日(月)・中2チャレンジキ  
ャンプ(~27日(水))
- 9月1日(木)・始業の日  
10月4日(火)・高2修学旅行  
(~7日(金))  
5日(水)・中3研修旅行  
(~7日(金))
- 11月3日(木)・文化祭  
(4日(金)・振替休日)  
(2016年度から文化祭は「文化の日」に行います)
- 12月19日(月)・終業の日  
1月7日(土)・始業の日  
3月1日(水)・高校卒業礼拝  
21日(火)・終業の日  
・中学卒業礼拝

